

28年度

常任委員会の年間活動成果

委員会は、議案や請願の審査のほか、所管の範囲で調査事件を定め、市政に関する調査活動を行うことができます。本市議会では、常任委員会ごとに具体的な年間活動テーマを決め、原則、毎月1回委員会を開催し、行政に対して政策提言を積極的に進めています。

提言書等は、議会事務局に置いてあるほか、議会ホームページからもご覧いただけます。

総務委員会

誰もが使いやすい 市役所庁舎に向けて

総務常任委員会では、年間活動テーマを「市役所庁舎の有効利用について」と定め、調査研究を進めてきました。その成果として、「市役所庁舎の有効利用に関する提言書」をまとめ、執行部に提出しました。

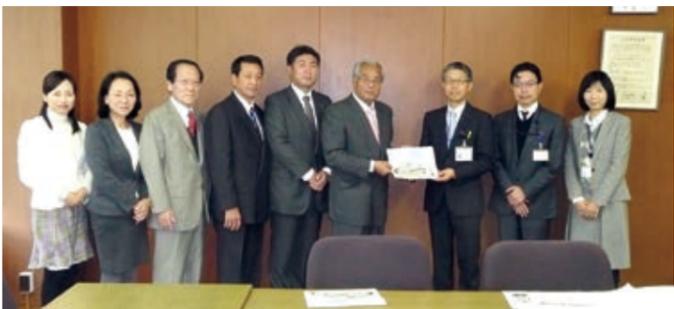
この提言書は、誰にとっても使いやすい、迷わず目的の部署に行けるような来庁者目線に立った市役所庁舎づくりを進めるため、具体的な改善点をまとめたものであり、その要旨は次のとおりです。



庁舎全体に共通することでは、庁舎内設備等を案内・誘導するためのサイン表示のルー化や、窓口カウンターの上部に業務内容を表示することなど、6項目を提案しています。

食の時間帯以外は利用が少ない食堂スペースに、夜間も含めた民間への貸し出し等、抜本的な見直しを行うことや、売店の拡充について提案しています。1階については、各入り口にフロアマップを設置するなど、案内・誘導を充実させることや、限定的な利用にとどまっている東側入り口および西側入り口のスペースの利活用を検討することなど、3項目を提案しています。2階については、正面玄関付近のスペースに、総合案内を目立つ場所に設置するとともに、2階から3階にかかる階段を撤去し、一体的に利活用することを提案しています。また、授乳室について、利用者目線に立って、設備を充実させるほか、授乳室自体のPRや、庁舎内における案内・誘導を検討することなど、6項目を提案しています。3階については、市

政情報室の利用促進策を検討することや、地下1階の売店の拡充と併せて、3階での収入印紙の販売を検討することを提案しています。4階、5階については、会議室の適切な活用のほか、人を感じし、自動的に点灯・消灯する人感式の照明の導入を提案しています。8階については、フロア内の段差の解消や、和式トイレを洋式トイレに改修することを求めています。屋外については、1階の西側入り口や南側入り口への動線を明示するなど案内・誘導を充実させるほか、高齢者や妊産婦の人たちが気兼ねなく駐車できる「思いやり駐車場」を設置することなど、4項目を提案しています。以上が提言の要旨ですが、ハード面だけでなく、ソフト面の改善として、職員に「心のユニバーサルデザイン」を普及



28年12月7日 財務部へ提言書を提出

文教・建設委員会

魅力あふれる市内3駅の周辺整備に向けて

文教・建設常任委員会では、平成28年度の年間活動テーマを、「市内3駅の周辺整備について」と設定し、市内3駅周辺が活気に満ち、

魅力あふれるものとなるよう、先進自治体の視察や、執行部との意見交換等を実施し、調査研究を進めてきました。その成果として、視察を行った宮崎県日向市、延岡市、愛知県安城市の先進事例の中で、本市においても参考になる施策や手法を「市内3駅の周辺整備についての参考事例集」として取りまとめ、執行部へ提出しました。

参考事例集の先進事例の中で主だった取り組みは次のとおりです。

【宮崎県日向市】日向地区都市デザイン会議の設置……県市、学識経験者、JRR九州で組織された「日向地区都市デザイン会

議」を設置し、意見の集約を図ることにより、駅舎、駅前広場、沿道空間が統一されたデザインとなり、美しい駅周辺空間の形成を実現しています。

図ることができ、賑わい再生の起点となる複合施設の整備……駅舎をふさぐような形で公共施設を建築することにより、駅舎と公共施設を一体とした複合施設の整備を計画しています。公共交通利用者のスペースと市民活動のスペースが混在することになり、市民活動を見た公共交通利用者に、何かしたい、楽しみたいという気持ちが生まれます。

【愛知県安城市】コンパクトシティ化への取り組み……市内

市内3駅の周辺整備についての参考事例集

平成28年12月 芦田市議会 文教・建設常任委員会

4駅を中心に、土地整理事業や都市交通システム整備事業等により、都市機能・居住の集約誘導を実践し、緩やかな立地適正化を推進しています。

主な議案

一般質問

委員会視察レポート

特集・高校生議会

委員会年間活動成果